

公安委員会定例会議開催状況

1 開催日時 令和7年7月9日（水）午前9時44分から午後0時18分まで

2 開催場所 公安委員会室

3 出席者

(1) 公安委員会

久保田委員長 入内島委員 竹内委員

(2) 警察本部

本部長 警務部長 生活安全部長 地域部長 刑事部長 交通部長 警備部長
情報通信部長 首席監察官 サイバーセンター長 警察学校長
監察官 訟務室長 刑事企画課長 交通安全対策室長 運転管理課聴聞官
公安委員会室長

4 議事の概要

(1) 報告事項

ア 初任科第230期生卒業式の実施について

警察本部から、上記の件について報告があった。

イ 110番通報受理状況について（令和7年上半期）

警察本部から、上記の件について報告があった。

委員から「110番通報件数が引き続き増加傾向にあり、平均すると絶え間なく通報があるような状況であるので、この傾向が継続した場合、工夫した対応が必要となる場合も想定していただきたい。」と意見があった。

また、委員から「緊急の対応を要しない詐欺に関する相談が多く寄せられるのは、警察が周知した結果警察を頼って通報しているものであり、犯罪抑止の面からも重要であるので、通報を受ける職員は大変だと思料するが、真摯な対応をお願いしたい。」と意見があった。

ウ 金融機関との金融犯罪対策に係る連携協定の締結について

警察本部から、上記の件について報告があった。

委員から「先行して協定した金融機関との連携では既に効果的な検挙事例もあり、被疑者を現場で検挙し、被害品を取り戻せることもできるので、有効に活用してほしい。」と意見があった。

また、委員から「この協定が警察に対する信頼感と犯罪抑止に資する効果も見込めることから、金融機関とともに、周知願いたい。」と意見があった。

エ 日本プロサッカーチームと連携した薬物乱用防止広報啓発活動の実施について
警察本部から、上記の件について報告があった。

委員から「大学、特に運動部における薬物報道を聞くと、群馬県にも波及する

ことを危惧する。」と意見があった。

また、委員から「大麻が合法化されている国に影響され、スポーツ界等においてもまん延することを危惧する。」と意見があった。

さらに、委員から「大学やスポーツ界のみならず、高校生による薬物乱用事例も聞く。こういった施策を大学や高校にも周知し、イベントを活用して薬物乱用を防止してほしい。」と意見があった。

オ 交通人身事故発生状況について（令和7年6月末）【暫定値】

警察本部から、上記の件について報告があった。

委員から「夜間、歩行中の死亡事故が多いので、反射材の着用を促す活動をお願いしたい。」と意見があった。

また、委員から「自転車に乗る高齢者は、車両を運転している意識が希薄なケースもあると思料する。自転車に対する取締りが実施されることを周知願いたい。」と意見があった。

さらに、委員から「横断歩行者に対する一時停止は、以前と比較して多くなっていると実感する。このよい傾向が続くように周知願いたい。」と意見があった。

カ 夏の1DAY職場訪問・業務体験の開催について

警察本部から、上記の件について報告があった。

委員から「専門性が高く難しい業務という先入観があると思われるので、まずは参加してもらうため、その敷居を低くすることが重要であると思料する。対象を広くして、気軽に参加を呼びかけてほしい。」と意見があった。

キ 職員による非違事案の処分予定について

警察本部から、上記の件について報告があった。

(2) 決裁事項

ア 警察職員の職務執行に対する苦情の受理について

警察本部から、上記の件について説明があり、決裁した。

イ 警察職員の職務執行に対する苦情の処理について（3件）

警察本部から、上記の件について説明があり、決裁した。

ウ 運転免許取消処分に対する審査請求の裁決について

警察本部から、上記の件について説明があり、決裁した。

エ 公文書不存在決定に対する審査請求3件の受付について

警察本部から、上記の件について説明があり、決裁した。

オ 指定司法警察員の裁判所への通知について

警察本部から、上記の件について説明があり、決裁した。

カ （公財）群馬県交通安全協会の令和6年度事業報告及び決算報告について

警察本部から、上記の件について説明があり、決裁した。

キ 行政処分の意見聴取結果について

警察本部から、当日実施した運転免許行政処分対象事案18件の意見聴取結果及び8件の聴聞結果について説明があり、決裁した。